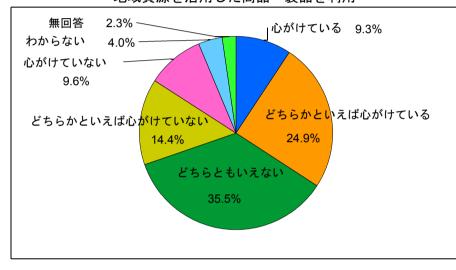
#### 2 元気とうるおいのまち

### (1) 環境を核とした活力ある産業創出

### 37 地域の資源を活用した商品や製品を利用することを心がけている市民の割合

	TAN AMERICAN OPERATE AND A CECENTAL OF THE CONTRACTOR OF THE CONTR													
Ī	10年前	9年前	8年前	7年前	6年前	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	基準値	5年後目標値	10年後目標値	備考
											H19	(平成24年度)	(平成29年度)	
	_		_				-			_	34.2%	45.0%	55.0%	市民意識調査
											(H19年度)			

#### 地域資源を活用した商品・製品を利用



#### 説明

出典:市民意識調査

調査時期: H19.10月、H20~.7月

集計値:「心がけている」「どちらかといえば心がけている」の計

目標指標の趣旨: 地域資源を活かした産業創出の目安として、商品や製品を

利用することを心がけている人の増加を目指す

目標値の捉え方

5年後の目標:45%を目安に10%程度の増加を目指す

|10年後の目標:さらに10%の増加を目指す

(担当:商工港湾課)

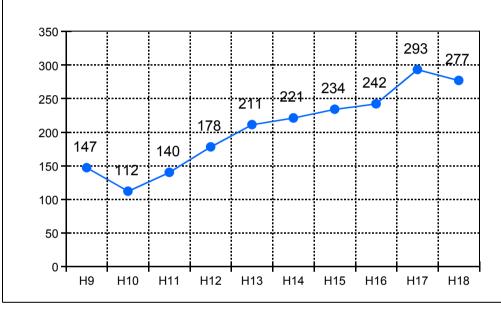
(参考資料)

### 2 元気とうるおいのまち

(1) 環境を核とした活力ある産業創出

# 38 能代港の外港・内港商船入港船舶数 (能代火力発電所専用桟橋を除く)

•••	THE PARTY THE PARTY THE PARTY THE PARTY THE PARTY TAXABLE													
	10年前	9年前	8年前	7年前	6年前	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	基準値	5年後目標値	10年後目標値	備考
		Н9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	(平成24年度)	(平成29年度)	
	_	147	112	140	178	211	221	234	242	293	277	330隻	350隻	
											(H18年)			



## 説明

出典:商工港湾課 基準:年間の合計

目標指標の趣旨: 能代港利活用の目安として、入港船舶の増加を目指す

目標値の捉え方

5年後の目標:5%程度の増加+汚染土壌の荷揚げ(40隻)の増加を目指す 10年後の目標:10%程度の増加+汚染土壌の荷揚げ(40隻)の増加を目指す

(担当:商工港湾課)